

儲けてる大企業より庶民見て

大阪の大企業の内部留保は25兆円

新学期……

教室に先生がいない?!

橋下知事になって3年……

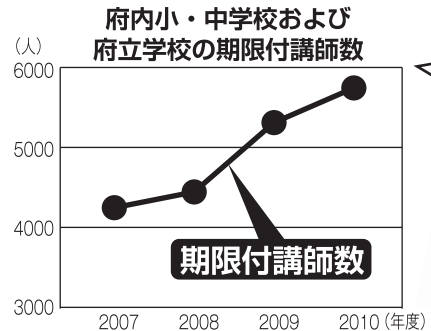


教育費を583億円へらして先生休むと代わりがない

…> なぜ?

正規教員をへらして臨時教員を大量雇用。そのために、臨時教員登録者が底をついてしまうことに。

ふえる臨時の先生



● 小学校警備員補助は続けて

寝屋川の小学校で子どもの殺傷事件が起こり、大阪府が学校警備員を一斉に配置しました。しかし知事は、来年から1校80万円の補助金を廃止。

● 大阪の中学生に安全・栄養の給食を

全国一低い
中学校給食実施率 **7.7%**
(全国平均80%)

中小企業の街 大阪を元気に

住宅リフォーム助成制度 大阪でも実施を

住宅リフォームに補助金をつける事業は29都道府県175自治体で実現。(2010.11現在)「予算の24倍をこえる波及効果が生まれている」(秋田県)、「制度導入後、30代前半までの求人が2倍にふえ、青年の雇用がふえている」(岩手県宮古市)。大阪では8500億円の波及効果と、雇用3万人増の試算も。

中小企業向け融資支援の 拡充で元気に商売

「仕入れに支払いに、従業員の給与と資金繰りが大変。大阪府の制度融資のおかげで何とか年度末を越せて次の仕事につながる。中小業者には命綱です」
(堺市 鉄鋼所経営者)



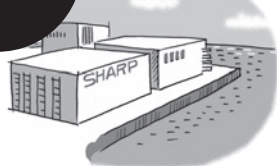
橋下知事は……

融資制度改悪

「中小企業にお金をばらまいても、売り上はのびない」(2010年5月)と中小企業への融資支援の打ち切りを発表。大阪府が判断する「元気な中小企業」以外は、自己責任での資金確保を強いるもので、商売の「命綱」を断つことに。

「大阪都」=住民サービス削り リニア・高速道路へ

これまでもムダづかい



シャープなどに244億円

これから もっとムダづかい



安威川ダムに275億円



新大阪～関空 なにわ筋線 4000億円

1分短縮に600億円以上



淀川左岸線延伸部に3500億円

「市民に身近なことは市長、区長の仕事。知事は大阪全体のことを考えて空港や道路、リニアモーターカーの駅をどこにするかを考えるのが仕事だ」(1月18日 西淀川区)



「大阪都」の目的は「企業に儲けてもらう」ことにある。「知事、維新の会代表としては、年金、医療はできません」「じゃあ、住民サービスは？ 住民生活は？ 誤解しないでください。市がやる。」(1月30日 豊中市)